

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひかりの里

目標達成計画

作成日: 平成 21年 12月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が1つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	両ユニットにおいて、入口の施錠を行っているが、現状ではあまり必要性がない。	1ヶ月以内に施錠のない生活を徹底する。	必要が無くても入口に施錠する傾向にあるので、身体拘束とは？と意識レベルを高め職員間の意識統一を図ることで改善します。	1ヶ月
2	4	1年間に6回の開催が実行できていない。参加メンバーが限られている。	定期的を開催し、地域の方やご家族に浸透し、グループホームの運営への理解や協力を得たい。	現在の会議形式に拘らず、イベントへの参加等も計画し、参加し易い形式も計画する。	12ヶ月
3	49	外出を望む方及び可能な方が少なくなっているため、外出介助を行っている方に偏りがある。	個々に応じた可能な範囲での社会参加や気分転換が出来るような計画を考えたい。	その方の思いを汲み取るためのコミュニケーションに努める事で得た内容をスタッフ間で共有し、それぞれが発想力を磨くことで実行に繋がられるように図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。